

2022年3月期 第1四半期 決算説明補足資料

2021年8月6日

株式会社 ドリームインキュベータ
(証券コード4310)

The background of the slide is an aerial photograph of a city, likely Tokyo, taken from a high vantage point. The sun is setting behind a range of mountains in the distance, creating a warm, golden glow across the sky and the city. The city's skyline is visible, with numerous skyscrapers and buildings. In the bottom right corner, there is a blue square containing the white letters "DI", which is the logo for Dream Incubator Co., Ltd.

DI

要 旨

足下の業績はオントラック（通期経常利益5～10億円*）

- ビジネスプロデュース： 受注順調、人材投資を加速中
- ベンチャー投資： トレードセールで営業外利益。下期はIPOを含めたネットゲインを見込む
- 事業投資： 保険売上は高成長・DX強化投資中、その他は投資フェーズ

構造改革への取り組み状況

- ビジネスプロデュースの強化： 電通（5月に提携）と協業検討を加速中
- ビジネスプロデュースへの金融ビルトイン
 - SIB**実現のためのファンドのローンチ
 - 日本生命と業務提携
- 取締役会改革： 社外取締役過半数、活性化、社内取締役の分担見直し



1. 2022年3月期 第1四半期決算要旨

2. 構造改革への取り組み状況

2022年3月期 第1四半期 連結P/L（保険項目調整後）

(単位：億円)

	2021年 3月期 第1四半期	2022年 3月期 第1四半期	対前期比	
			増減額	増減率
売上高	60.7	79.7	19.0	31.3%
売上総利益	27.1	36.4	9.3	34.5%
営業利益	0.3	0.8	0.4	144.2%
経常利益	0.4	2.7	2.3	497.3%
親会社株主帰属純利益	▲0.5	0.6	1.2	—

2022年3月期 第1四半期 連結P/L（保険項目調整前）

参 考

(単位：億円)	2021年 3月期 第1四半期	2022年 3月期 第1四半期	対前期比	
			増減額	増減率
売上高	60.7	79.7	19.0	31.3%
売上総利益	25.0	34.2	9.2	36.9%
営業利益	▲1.7	▲1.3	0.3	—
経常利益	▲1.6	0.5	2.2	—
親会社株主帰属純利益	▲1.4	▲0.2	1.2	—

(単位：億円)

2021年 3月期 第1四半期	2022年 3月期 第1四半期
-----------------------	-----------------------

調整前売上総利益（連結）	25.0	34.2
● 普通責任準備金に関する調整額* ● 異常危険準備金繰入額**	+ 0.4	+ 0.1
	+ 1.6	+ 2.0
調整額合計	+ 2.0	+ 2.1
調整後売上総利益（連結）	27.1	36.4

* 普通責任準備金の算定を初年度収支残方式から未経過保険料方式へ変更した場合の調整額（戻入の場合はマイナス）
 ** 繰入額の影響を排除（戻入の場合はマイナス）

2022年3月期 第1四半期 セグメント別P/L

(単位：億円)

2021年
3月期
第1四半期

2022年
3月期
第1四半期

対前期
増減率

概況

ハンチャー投資 セグメント

- 売上高
- 経常利益

1.4

▲1.2

0.3

0.4

▲76.2%

—

- 余資運用の上場株投資を回収
- 2Q以降、IPO及びトレードセールによる複数の回収を見込む

ビジネス プロデュース セグメント

- 売上高
- 経常利益

5.0

0.1

6.1

0.8

20.8%

395.3%

- 前4Qに引き続き好調維持
- 収益基盤強化のための人材投資を加速させる予定

事業投資

ハットライ スタイル セグメント

- 売上高
- 経常利益*

51.9

1.9

66.3

3.0

27.9%

55.6%

- 新規契約件数は引き続き順調に推移
- 損害率の上昇幅が想定をやや下回り、対前期比では増収増益

HR イノベーション セグメント

- 売上高
- 経常利益

2.4

▲0.3

2.8

▲0.3

20.1%

—

- 売上は堅調
- 成長のための人材・DX投資を継続中、利益寄与はまだ先

ファン マーケティング セグメント

- 売上高
- 経常利益

—

—

4.0

▲1.1

—

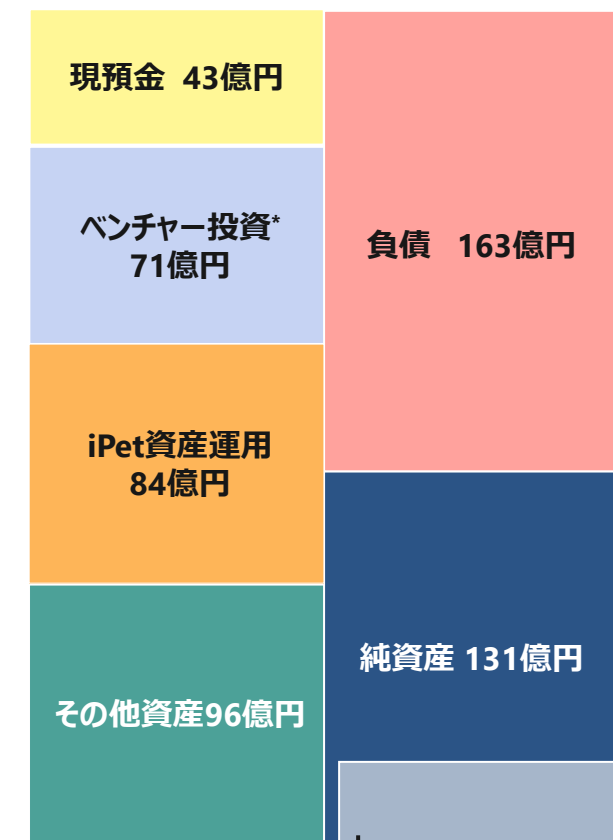
—

- 前4Qより連結したピークス
- 受注が期末日（9月末、3月末等）に集中しやすく2Q以降は損失縮小見込み

* 保険項目調整後
注： 経常利益：セグメント利益－全社費用負担額±営業外損益 © DI 2021 - ALL RIGHTS RESERVED.

2022年3月期 第1四半期 連結B/S

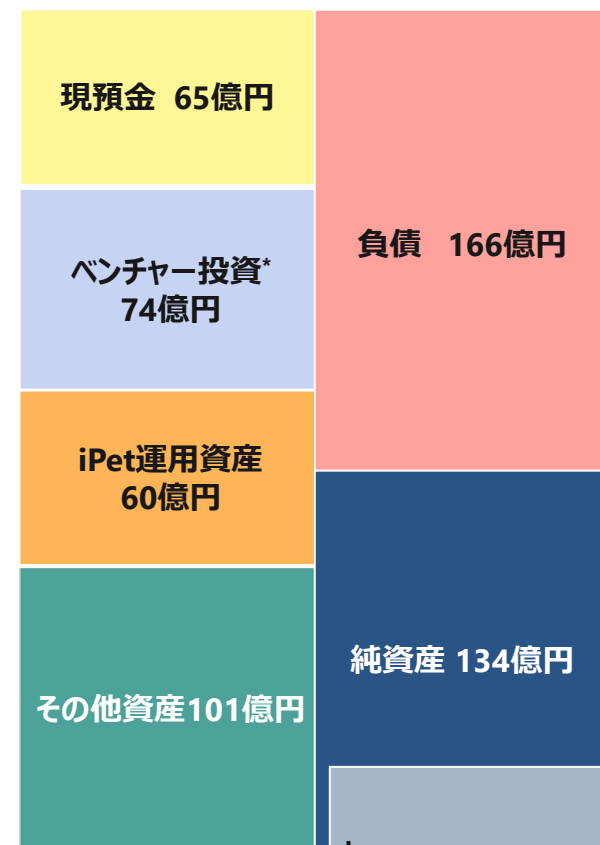
2021年3月末
(総資産：295億円)



純資産 増減内訳

- 当期純利益 $\Delta 0.2$ 億円
- 非支配株主持分 $+ 2.7$ 億円
- その他有価証券
評価差額金 $+ 0.5$ 億円
- その他包括利益等 $\Delta 0.3$ 億円
- 合計 $+ 2.6$ 億円

2021年6月末
(総資産：301億円)



内、非支配株主持分
39億円

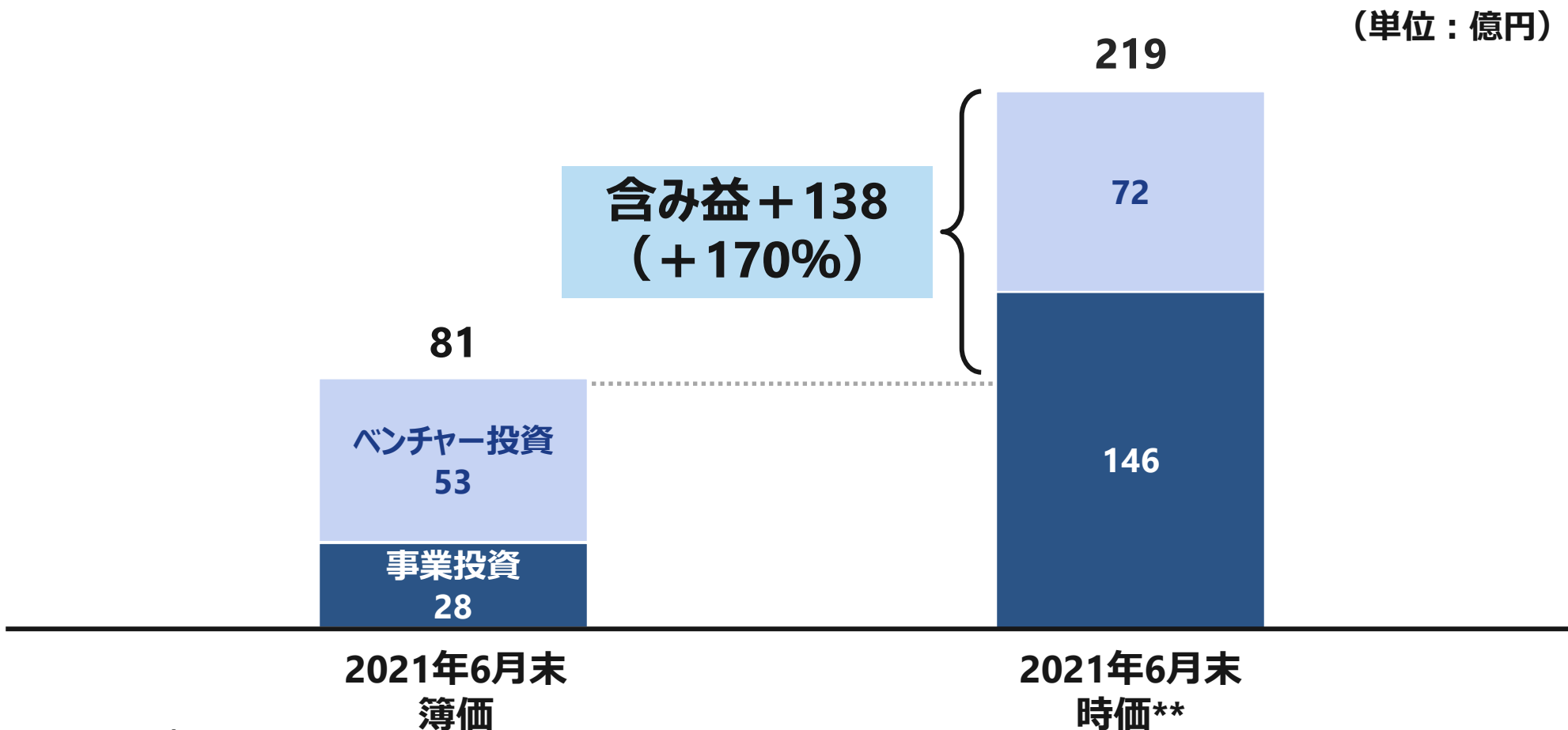
内、非支配株主持分
42億円

投資先含み益の状況

各事業特性に応じた業績指標の明確化のため、従来のNAV*（全事業価値合算）から変更

- 時価評価対象はインキュベーション事業（保有投資資産）のみ
- ビジネスプロデュース事業の評価を除外

（単位：億円）



* Net Asset Value

上場銘柄：期末時点時価総額 × 当社持ち分

未上場銘柄：期末時点投資簿価残高 ± 時価評価差額（直近ファイナンス価格や第三者取引価格）

上記価格が無いものは再評価せず、簿価評価

© DI 2021 - ALL RIGHTS RESERVED.



1. 2022年3月期 第1四半期決算要旨

2. 構造改革への取り組み状況

構造改革：株主総会以降の取り組み状況

1. ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）関連ファンドを組成

- SIB事業への資金提供を目的とする「**Next Rise ソーシャル・インパクト・ファンド 投資事業有限責任組合**」を2021年7月1日に組成
- **株式会社日本政策投資銀行、日本生命保険相互会社**が本ファンドに出資

2. 日本生命保険相互会社と業務提携契約を締結

- SIBを軸として、**社会課題解決に資する官民・産業連携に関する取り組み**を協働して推進

3. ガバナンス体制強化

- 独立社外取締役3名を新たに選任し、**取締役会の過半数を社外取締役とするガバナンス体制を構築、取締役会活性化、社内取締役の役割分担見直し**

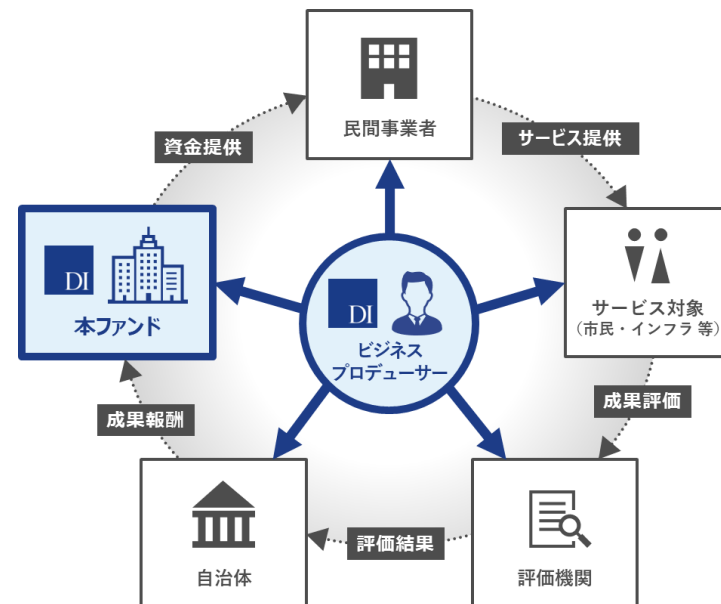
概 要

名 称	Next Riseソーシャル・インパクト・ファンド 投資事業有限責任組合
規 模	当初30億円（～最大50億円） ● アジア最大のSIBファンド
設立日	2021年7月1日
出資者	日本政策投資銀行 日本生命 ドリームインキュベータ
運用期間	10年（但し、2年間を限度に1年毎の延長あり）
運用者 (GP*)	DIソーシャルインパクトキャピタル ● ドリームインキュベータ100%子会社
GP体制	代表取締役 三宅 孝之 取締役 嶋田 隆、藤田 勉

* General Partnerの略で、無限責任組合員のこと。
ファンドの運営に責任を負う。

ファンドの位置づけと、投資対象

国／地方自治体の社会課題の解決に資する
事業に対して投資する



介護予防



施設管理



防 災

投資済 → 今後、対象範囲を拡大

2021 年 8 月 5 日

ドリームインキュベータ、日本生命と業務提携 ～ 社会課題の解決に向けた相互協力的な取り組みを加速 ～

株式会社ドリームインキュベータ（東京都千代田区、代表取締役社長 三宅 孝之、以下「DI」）と日本生命保険相互会社（大阪府大阪市、代表取締役社長 清水 博、以下「日本生命」）は、社会課題の解決に向けた相互協力に関する業務提携契約（以下、「本提携」）を締結いたしました。今後、DI と日本生命は、互いの知見・ネットワークを共用・活用して、官民・産業連携に関する社会課題の解決に資する取り組みを進めてまいります。



日本生命

取締役

過半数を社外取締役とし、構成を多様化
常勤取締役の役割分担を明確化

	名前	役職
社内	原田 哲郎	代表取締役CEO 取締役会議長
	三宅 孝之	代表取締役社長COO
	細野 恭平	取締役副社長COO
社外	嶋田 隆	取締役
	藤田 勉	取締役
	那珂 正	取締役 監査等委員 委員長
	内田 成宣	取締役 監査等委員
	宇野 総一郎	取締役 監査等委員
	小松 百合弥	取締役 監査等委員

指名報酬委員会

指名報酬委員会の実効性を強化

- 社外取締役を委員長とし、客観性を担保

名前	役職
宇野 総一郎	指名報酬委員会 委員長
嶋田 隆	指名報酬委員会 委員
藤田 勉	指名報酬委員会 委員
那珂 正	指名報酬委員会 委員
原田 哲郎	指名報酬委員会 委員

幹部社員の自社株式保有ポリシー



企業価値向上にコミットし、成果を株主の皆様と分かち合うため、幹部社員の年収の一定割合を、自社株式で支給しています。

- 対象者： 常勤取締役・執行役員 16名、シニアマネジャー 5名
- 年収に占める株式支給割合： 常勤取締役・執行役員 2割、シニアマネジャー 1割
- 留意点： 株式報酬はESOP信託（取締役はBIP信託）で支給しており、退職時までポイントで管理されるため、個人の持株数としては開示されません

DI = The Business Producing Company

Mission : **社会を変える 事業を創る。**

Vision : **挑戦者が 一番会いたい人になる。**

Value : **枠を超える。**

- 領域の **枠を超えて** 構想する。
- 常識の **枠を超えて** 戦略を立てる。
- 組織の **枠を超えて** 仲間を集める。
- 自分の **枠を超えて** 挑戦する。

本資料内に記載された将来の見通しや戦略等は、作成時点において入手可能な情報に基づくものであり、目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、経営環境の変化、投資先企業の業績の悪化、金融商品市場における株価の変動等の要因により実際とは大きく異なる可能性があります。

また、本資料の内容は将来予告なく変更されることがあります。本資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合し、利用者の判断によって行って頂きますようお願い致します。本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

Dream Incubator Inc.

The Business Producing Company